



UNIQUE
USP Japan

2020年6月19日発行 5月次版
訪日市場レポート

【市況（実績・データ）】

月次実績

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ・ 5月 訪日外客数 | 日本政府観光局（JNTO）・訪日外客統計 |
| ・ 5月 地域別訪日市場の概況 | 日本政府観光局（JNTO）・訪日外客統計 |
| ・ 3・4月 都道府県別外国人宿泊者数 | 観光庁・宿泊旅行統計調査 |
| ・ 4月 百貨店売上高・来店動向 | 日本百貨店協会 |

年次（2019年実績）

- | | |
|--------------------|------------|
| ・ 2019年訪日外国人消費動向調査 | 観光庁・消費動向調査 |
|--------------------|------------|

【市況（予測）】

- | | |
|--------------|--------------|
| ・ 観光予報 宿泊者予測 | 観光予報プラットフォーム |
|--------------|--------------|

【市況（トピックス・レポート）】

トピックス

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| ・ 「令和元年度観光の状況」及び「令和2年度観光施策」（観光白書） | 観光庁 |
| ・ 訪都外国人旅行者数・日本人旅行者数及び観光消費額 | 東京都 |
| ・ ダイビング及びスノーケリングに関するガイドライン | 観光庁 |
| ・ 新型コロナウイルス感染症予防対応 対訳集 | ぐるなび |
| ・ 外国人在留支援センターにジェトロデスクを開設 | JETRO |

レポート

- | | |
|------------------------------|-------|
| ・ 緊急事態宣言解除 インバウンドへの取り組みアンケート | やまところ |
| ・ 香港・台湾・タイ 訪日意識調査 | JIMC |

※掲載予定の「ドラッグストア実績」に関しては、データ不足により提供元が開示休止中

【市況（実績・データ）】 月次

5月 訪日外客数 日本政府観光局（JNTO）・訪日外客統計 —6/17・JNTO発表—

URL：https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/pdf/200617_monthly.pdf

2020年5月 訪日外客数（JNTO推計値）
Visitor Arrivals for May 2020 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 5月	2020年 5月	伸率（%）	2019年 1月～5月	2020年 1月～5月	伸率（%）
総数	Grand Total	2,773,091	1,700	-99.9	13,753,573	3,944,400	-71.3
韓国	South Korea	603,394	20	-100.0	3,250,791	477,700	-85.3
中国	China	756,365	30	-100.0	3,651,814	1,022,610	-72.0
台湾	Taiwan	426,537	10人未満	-100.0	2,019,764	689,670	-65.9
香港	Hong Kong	189,007	10人未満	-100.0	888,859	344,900	-61.2
タイ	Thailand	107,857	10人未満	-100.0	620,611	215,340	-65.3
シンガポール	Singapore	37,650	10人未満	-100.0	166,819	54,780	-67.2
マレーシア	Malaysia	42,629	10人未満	-100.0	207,395	74,730	-64.0
インドネシア	Indonesia	30,107	10人未満	-100.0	166,583	69,710	-58.2
フィリピン	Philippines	59,578	10人未満	-100.0	248,278	104,310	-58.0
ベトナム	Vietnam	39,900	10人未満	-100.0	217,828	111,370	-48.9
インド	India	19,914	30	-99.8	77,581	22,470	-71.0
豪州	Australia	46,223	10人未満	-100.0	289,623	142,650	-50.7
米国	U.S.A.	156,962	50	-100.0	699,633	214,030	-69.4
カナダ	Canada	35,335	10人未満	-100.0	158,367	52,740	-66.7
メキシコ	Mexico	5,482	10人未満	-100.0	25,948	9,360	-63.9
英国	United Kingdom	31,642	10人未満	-100.0	159,897	49,780	-68.9
フランス	France	30,863	20	-99.9	138,993	41,300	-70.3
ドイツ	Germany	21,552	10人未満	-100.0	102,782	28,610	-72.2
イタリア	Italy	12,463	10人未満	-100.0	63,411	13,140	-79.3
ロシア	Russia	9,691	10人未満	-99.9	47,096	20,770	-55.9
スペイン	Spain	9,971	10人未満	-100.0	41,660	11,250	-73.0
中東地域	Middle East	5,679	10人未満	-100.0	38,323	7,050	-81.6
その他	Others	94,290	1,480	-98.4	471,517	166,130	-64.8

5月の訪日外客数は、前年同月比 99.9%減の 2千人。

8か月連続で前年同月を下回った。また、単月の訪日外客数としては、JNTO で統計を取り始めた1964年以降、過去最少。

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大により、多くの国において海外渡航制限や外出禁止等の措置が取られていること、また、日本においても検疫強化、査証の無効化等の措置の対象国が拡大されたこと等が、22 市場全てで訪日外客数がほぼゼロに近い数字となる要因となった。

世界的に旅行需要が停滞している状況にあり、感染症の推移とともに今後の市場動向を注視していく必要がある。

訪日外客数は前年同月比 マイナス**99.9%**、**7**カ月連続で前年同月を下回る

① JNTOでは、統計を取り始めた 1964 年以降、過去最少をさらに更新。

② 22市場全てで訪日外客数がほぼゼロに近い数字となる。

【市況（実績・データ）】 月次

5月 地域別訪日市場概況 日本政府観光局（JNTO）・訪日外客統計 —6/17・JNTO発表—

URL : https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/pdf/200617_monthly.pdf

2020年5月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for May 2020 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total		
		2019年 5月	2020年 5月	伸率 (%)
総数	Grand Total	2,773,091	1,700	-99.9
韓国	South Korea	603,394	20	-100.0
中国	China	756,365	30	-100.0
台湾	Taiwan	426,537	10人未満	-100.0
香港	Hong Kong	189,007	10人未満	-100.0
タイ	Thailand	107,857	10人未満	-100.0
シンガポール	Singapore	37,650	10人未満	-100.0
マレーシア	Malaysia	42,629	10人未満	-100.0
インドネシア	Indonesia	30,107	10人未満	-100.0
フィリピン	Philippines	59,578	10人未満	-100.0
ベトナム	Vietnam	39,900	10人未満	-100.0
インド	India	19,914	30	-99.8
豪州	Australia	46,223	10人未満	-100.0
米国	U.S.A.	156,962	50	-100.0
カナダ	Canada	35,335	10人未満	-100.0
メキシコ	Mexico	5,482	10人未満	-100.0
英国	United Kingdom	31,642	10人未満	-100.0
フランス	France	30,863	20	-99.9
ドイツ	Germany	21,552	10人未満	-100.0
イタリア	Italy	12,463	10人未満	-100.0
ロシア	Russia	9,691	10人未満	-99.9
スペイン	Spain	9,971	10人未満	-100.0
中東地域	Middle East	5,679	10人未満	-100.0
その他	Others	94,290	1,480	-98.4

韓国は、前年同月比100.0%減の20人であった。

韓国においては、韓国政府が国内旅行需要活性化に向けた取組みを行っているが、日本への直行便は6月末まで一部を除き運休・減便となっている。

中国は、前年同月比100.0%減の30人であった。

中国政府より、海外旅行の自粛指示、日本側でも4月3日より中国全土からの入国を拒否しており、観光客の渡航は実質的に不可能な状況が続いている。

日本への直行便についても6月中も大幅な運休・減便となっている。

台湾は、前年比100.0%減の10人未満であった。

台湾においては、観光業の回復に向けた計画が発表されているものの、6月30日までの海外団体旅行取扱中止勧告が旅行業界に通達されており、日本への直行便も6月中は運休・減便となっている。

新型コロナウイルスは全22市場へ影響を及ぼし、全域で前年同月比100%減

- ① 中国・台湾・韓国からの東アジア主要訪日客は、ほぼゼロに。
- ② 各国では、国内旅行の需要活性化施策に向けた取組みを実施。

【市況（実績・データ）】月次

3・4月 都道府県別外国人宿泊者数 観光庁・宿泊旅行統計調査 — 5/29・観光庁発表 —

URL : <https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/content/001345429.pdf>

延べ宿泊者

(万人泊)

	全 体	日本人	外国人
R2.3	2,394	2,281	113
(前年同月比)	-48.9%	-40.7%	-86.5%
R2.4 (※)	1,079	1,053	26
(前年同月比)	-76.8%	-71.1%	-97.4%

都道府県別外国人宿泊者数 (3月)

(単位:人泊)

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同月比
全国	1,130,370	-86.5%
北海道	38,520	-94.3%
青森県	3,100	-73.4%
岩手県	2,440	-87.9%
宮城県	6,890	-76.0%
秋田県	1,630	-62.9%
山形県	2,270	-85.2%
福島県	3,970	-77.5%
茨城県	5,790	-66.5%
栃木県	5,240	-72.1%
群馬県	2,270	-90.3%
埼玉県	4,020	-78.0%
千葉県	69,400	-79.9%
東京都	314,700	-85.4%
神奈川県	63,000	-73.7%
新潟県	6,700	-81.2%
富山県	5,450	-54.4%
石川県	14,420	-76.2%
福井県	1,600	-73.4%
山梨県	9,650	-95.5%
長野県	22,240	-78.4%
岐阜県	12,450	-88.5%
静岡県	12,490	-93.0%

愛知県	21,000	-92.5%
三重県	3,390	-87.4%
滋賀県	5,140	-87.7%
京都府	169,030	-70.1%
大阪府	133,000	-90.7%
兵庫県	8,590	-93.5%
奈良県	3,200	-90.2%
和歌山県	5,860	-88.8%
鳥取県	2,680	-80.4%
島根県	1,340	-81.3%
岡山県	6,250	-83.2%
広島県	21,710	-81.7%
山口県	3,670	-64.1%
徳島県	1,810	-84.0%
香川県	5,480	-90.9%
愛媛県	3,650	-83.0%
高知県	1,360	-87.9%
福岡県	35,450	-88.3%
佐賀県	1,230	-96.1%
長崎県	16,210	-77.9%
熊本県	6,170	-93.1%
大分県	5,690	-95.5%
宮崎県	2,920	-92.6%
鹿児島県	6,770	-91.6%
沖縄県	50,580	-89.3%

市場別宿泊者数3月

順位	国籍 (出身地)	合計		前年同月比
		(人泊)	シェア	
第1位	アメリカ	125,050	13.5%	-79.6%
第2位	オーストラリア	73,620	7.9%	-61.6%
第3位	中国	64,030	6.9%	-96.6%
第4位	香港	54,270	5.9%	-88.7%
第5位	英国	51,300	5.5%	-63.6%
第6位	ドイツ	43,440	4.7%	-58.4%
第7位	フランス	42,520	4.6%	-60.5%
第8位	韓国	39,520	4.3%	-95.9%
第9位	シンガポール	36,150	3.9%	-80.3%
第10位	台湾	34,330	3.7%	-96.7%
第11位	フィリピン	27,710	3.0%	-65.2%
第12位	インドネシア	23,820	2.6%	-78.1%
第13位	カナダ	23,360	2.5%	-75.9%
第14位	ロシア	17,170	1.9%	-51.1%
第15位	タイ	13,940	1.5%	-96.4%
第16位	マレーシア	13,170	1.4%	-88.4%
第17位	イタリア	11,470	1.2%	-80.4%
第18位	ベトナム	10,530	1.1%	-85.2%
第19位	スペイン	10,030	1.1%	-76.7%
第20位	インド	5,910	0.6%	-89.5%
	その他	187,260	20.2%	-71.9%
	合計	927,100	100.0%	-87.6%

外国人宿泊者、4月は ▲97.4%と記録的な減少

- ① (3月) 都道府県別で
約70~96%マイナス。
- ② (4月) 4月はさらに
減少し▲97.4%

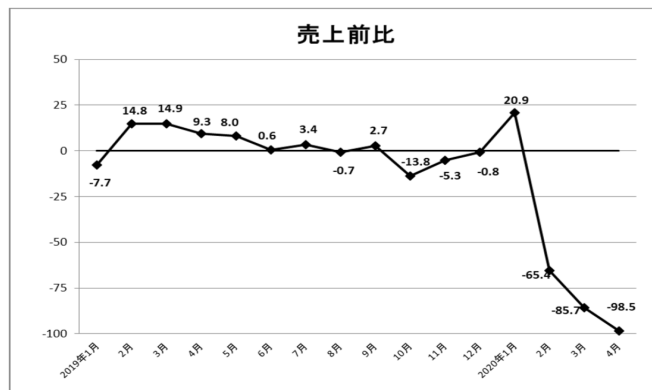
【市況（実績・データ）】 月次

4月 全国百貨店売上高・来店動向

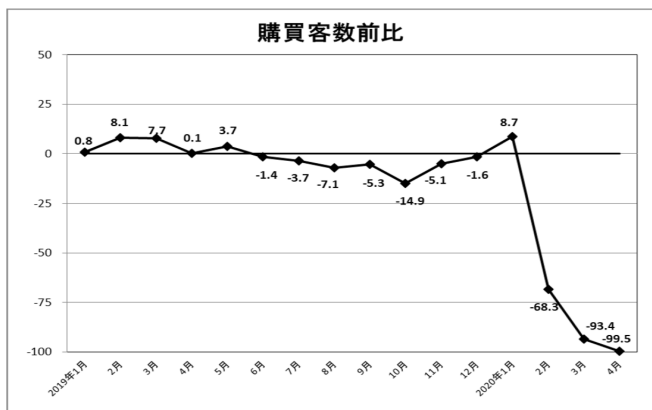
— 5/22・日本百貨店協会発表 —

URL：https://www.depart.or.jp/press_release_other/cat/

免税売上前年比（％）



購買客数前年比（％）



全国百貨店の免税総売上高が約5億円（前年比2.5%）となり、大きく数字を落とした。

購買客数は、約2千4百人（同0.5%）で3か月連続で大きくマイナスしている。

一般物品が約2億4千万円（前年比1.4%）、消耗品が約28億6千万円（前年比1.5%）であった。

人気のあった商品は、1位：化粧品、2位：ハイエンドブランド、3位：婦人服飾雑貨、4位：子供服雑貨、5位：婦人服・洋品となっている。

また、来店国別順位は以下の通り。

1位：中国本土、2位：韓国、3位：台湾、4位：香港、5位：マレーシア、6位：タイ、7位：シンガポール（前月と比べ多少順位の変化あり）

4月は免税総売上高が約5億円で非常に大きなマイナス

- ① 購買客数は約2千4百人で前年比1.5%とほぼ底をうった。
- ② 購買単価は休業前の駆け込みもあり、約210,000円（184.3%増）と伸長。

【市況（実績・データ）】

訪日外国人消費動向調査2019【報告書版】

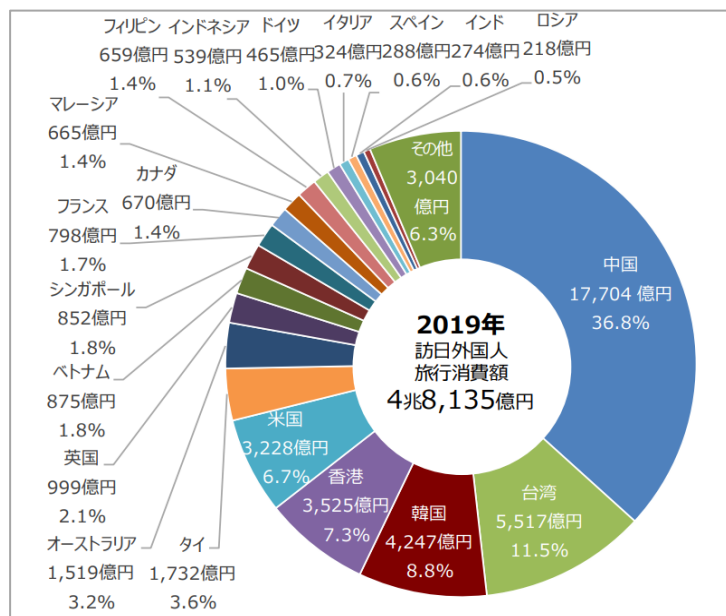
消費動向調査

— 5月29日・観光庁発表

— URL : <https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/content/001345781.pdf>

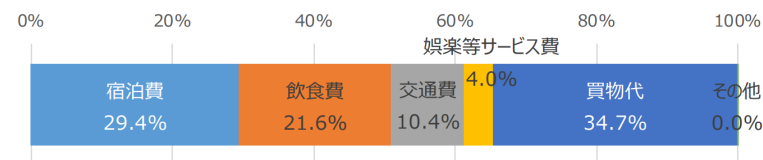
国籍・地域別訪日外国人旅行消費額と構成比

2019年1-12月期



訪日外国人旅行消費額の費目別構成比

2019年1-12月期



費目別にみる一般客の旅行消費額(国籍、地域別)

2019年1-12月期

(億円)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】						
	消費額 総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	47,331	14,132	10,372	4,977	1,906	15,922	22,082
韓国	4,240	1,415	1,177	436	208	999	5,055
台湾	5,452	1,512	1,210	619	197	1,913	7,901
香港	3,512	1,040	831	365	100	1,175	2,001
中国	17,016	3,615	2,929	1,218	553	8,698	20,039
タイ	1,731	507	400	200	60	560	5,058
シンガポール	851	311	212	94	26	208	1,002
マレーシア	663	223	158	87	27	167	1,005
インドネシア	538	185	111	82	19	141	6,000
フィリピン	658	187	164	73	33	202	6,000
ベトナム	875	241	229	89	25	291	6,000
インド	273	128	57	38	8	42	6,000
英国	996	425	256	139	91	85	6,000
ドイツ	462	206	113	72	18	54	6,000
フランス	797	336	200	120	37	103	6,000
イタリア	323	136	85	53	10	40	6,000
スペイン	287	118	75	49	13	33	6,000
ロシア	217	78	54	23	10	52	6,000
米国	3,222	1,414	821	442	148	395	10,000
カナダ	667	277	167	106	32	84	6,000
オーストラリア	1,514	608	380	220	113	193	6,000
その他	3,035	1,170	743	453	178	488	6,000

2019年外国人旅行消費額は、4兆8,135億円

①旅行消費額 1.中国 2.台湾 3.韓国

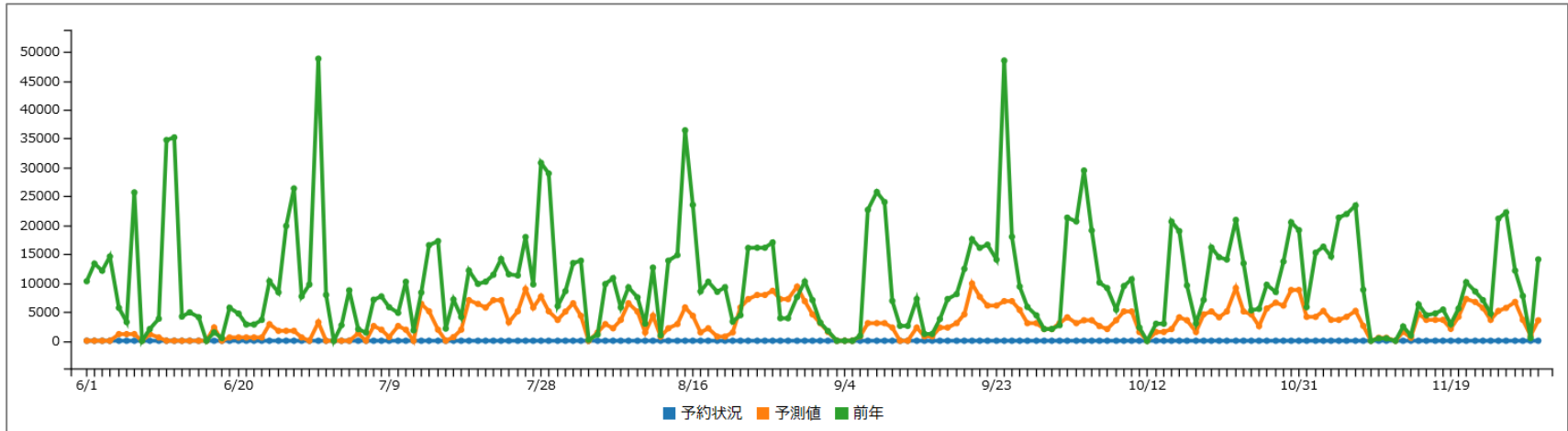
②上位5か国(香港・アメリカ含む)で旅行消費額の71.1%を占める。

③「宿泊」「飲食」「交通」「娯楽サービス」「買物代」で中国が最も多い。

【市況（予測）】6ヶ月予測

観光予報 宿泊者予測（2020年6月～11月） — 6/14 ・ 観光予報プラットフォーム抜粋 —

海外からの宿泊者予測



	6月	7月	8月	9月	10月	11月
混雑予想						
増加率（対前年比）						
全体						
海外からの増加率						
国内からの増加率						

かなり混雑
 混雑
 やや混雑
 やや空いている
 空いている

上昇中
 前年並み
 下降中

海外からの宿泊者、 夏以降に漸次増加か？

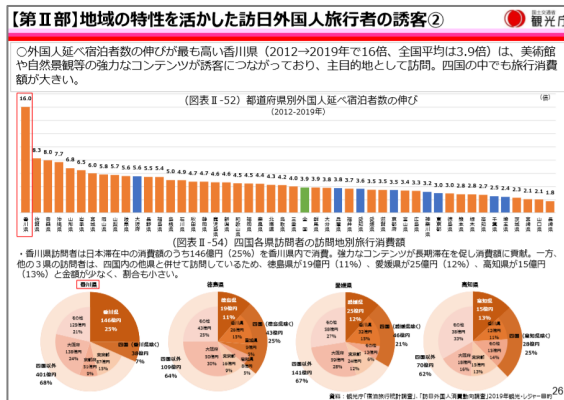
○上図の予測値、下図の増加予想ともに宿泊客が徐々に戻る予想となっており、今後渡航制限が解除される時期・市場を注目したい。

【市況】トピックス

「令和元年度観光の状況」及び「令和2年度観光施策」（観光白書）について

— 6/16・観光庁公表 —

URL https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_000416.html



【第I部：令和元年観光の動向】

世界の観光動向、訪日外国人旅行者数、日本人の海外及び国内旅行の動向等を報告。

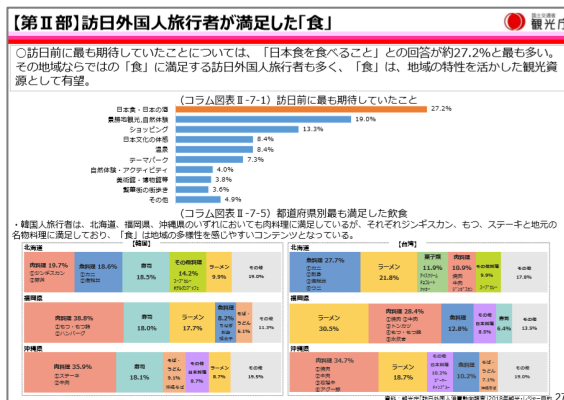
【第II部：新型コロナウイルス感染症への対応と観光による再びの地方創生に向けて】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による観光への影響の対応として、
 - 世界的に旅行客の往来が減少したことによる観光関連産業等への影響と、雇用の維持、事業の継続等を最優先とした政府の取組。
- 観光による再びの地方創生に向けてとして、
 - 日本人国内旅行の動向と活性化に向けた取組
 - 訪日外国人旅行者の地方部訪問状況と消費動向、誘客に向けた取組。

【第III部：令和元年度に講じた施策】

【第IV部：令和2年度に講じようとする施策】

政府が観光に関して令和元年度に講じた施策及び令和2年度に講じようとする施策を記載。



令和2年版観光白書が閣議決定、観光の経済効果や観光立国への施策を報告

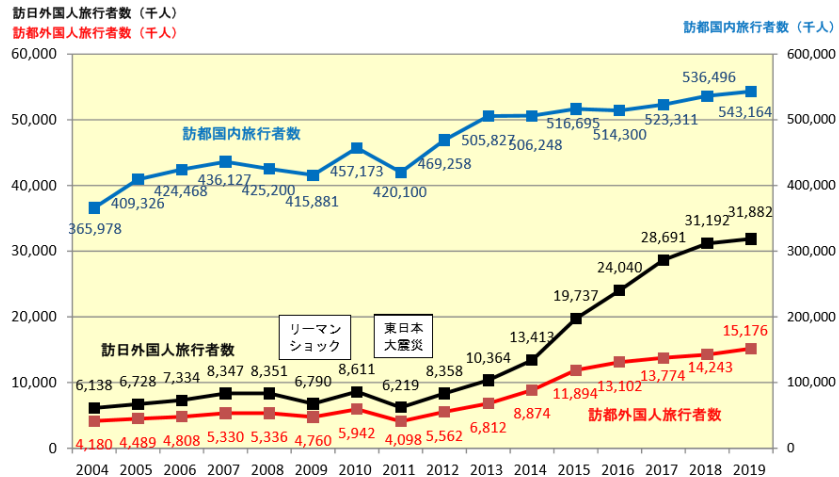
- ① 令和元年の観光動向や施策、令和2年の施策を記載。
- ② 併せて新型コロナウイルス感染症拡大への対応・取組を記載。

【市況】トピックス

訪都外国人旅行者数・日本人旅行者数及び観光消費額（平成31年1月～令和元年12月）

— 6/7・東京都産業労働局発表 —

URL <https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/fbcbe3f88c249a19.html>



平成31年・令和元年に東京都を訪れた外国人旅行者数は約1,518万人（対前年比6.6%増）、日本人旅行者数は約5億4,316万人（同1.2%増）となった。

訪都外国人旅行者数は、東京の観光PRや受入環境整備等の官民をあげた取組のほか、ラグビーワールドカップ2019日本大会の開催に伴う訪日需要の高まりなどにより、過去最多となった。

訪都日本人旅行者数は、台風等の自然災害による影響があった一方、改元に伴う祝賀ムードや大型商業施設の新規開業等が相次ぎ、年間としては増加となった。

訪都外国人旅行者が都内で消費した金額（観光消費額）は約1兆2,645億円（同5.7%増）、日本人旅行者の観光消費額は約4兆7,756億円（同1.3%減）となった。

区 分	合 計	内 訳			
		日本在住者	都内在住者	道府県在住者	外国在住者
観光入込客数 （千人回）	558,340 （1.4%）	543,164 （1.2%）	306,042 （7.3%）	237,122 （△5.6%）	15,176 （6.6%）
宿泊客	48,002 （4.0%）	36,730 （3.4%）	10,750 （3.2%）	25,980 （3.5%）	11,272 （5.9%）
日帰り客	510,338 （1.1%）	506,434 （1.1%）	295,292 （7.4%）	211,143 （△6.6%）	3,904 （8.4%）

※（ ）内の割合は、対前年増減率

※数字の単位未満は、端数処理してあるので合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。（以下、同様）

※平成31年以降の宿泊客数は、観光庁提供データにおける、新たに施設の追加・削除を行った母集団名簿に
基づく結果を用いて推計

昨年東京都を訪れた外国人旅行者数は約1,518万人、対前年比6.6%増

- ① 平成31年・令和元年の訪都外国人旅行者数は約1,518万人（対前年比6.6%増）
- ② 訪都外国人旅行者が都内で消費した金額は約1兆2,645億円（同5.7%増）

【市況】トピックス

ダイビング及びスノーケリングに関するガイドライン 観光庁 — 6/3・観光庁発表—

URL https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics05_000300.html

訪日外国人等に対する
体験ダイビング及びスノーケリングの
提供に関するガイドライン



観光庁は、訪日外国人旅行者がスクーバダイビング及びスノーケリングを安心して体験できる受入体制の整備を目指し、「訪日外国人等に対する体験ダイビング及びスノーケリングの提供に関するガイドライン」を取りまとめた。

ビーチ利用の中でも、スクーバダイビング及びスノーケリングは、近年海水浴客数が減少傾向にある状況下で、水中アクティビティとして、海岸線の活用において重要な位置を占めている。

一方で、その中長期的な成長や安定した集客を実現するためには、訪日外国人が安心して体験できる状況を作り上げることが重要であるとの認識から、「自然体験アクティビティのガイドライン形成に係る検討会」計3回開催した。

本検討会での議論を踏まえ、外国人受入れ事業者に向けた同ガイドラインを策定し公表した。

訪日外国人等に対する体験ダイビング及びスノーケリングのガイドラインを公表

- ① 観光庁は水中アクティビティ活性化と訪日外国人安定利用を紐づけ。
- ② 検討会を踏まえて、受入れ事業者を対象に同ガイドラインを公表。

【市況】トピックス

新型コロナウイルス感染症予防対応 対訳集

ぐるなび

— 5/28・(株)ぐるなび提供 —

URL <https://livejapan.lekumo.biz/news/2020/05/post-86c3.html>

新型コロナウイルス感染防止対応 対訳集

記載内容一例

言語	文章
日本語	従業員は衛生面を考慮しマスクを着用しています
英語	Staff members use masks スタッフ・メンバーズ・ユーズ・マースクス
簡体字	店员均佩戴口罩 ディエン ユイン ジュン ペイ ダイ コウジャオ
繁体字	店員均配戴口罩 ディエン ユイン ジュン ペイ ダイ コウジャオ
韓国語	직원들은 마스크를 착용하고 있습니다. ジクウォンドウルウン マスクルル チャギョンハゴ イスブニダ
ベトナム語	Nhân viên đeo khẩu trang.
タイ語	พนักงานในร้านสวมหน้ากากอนามัย

「新型コロナウイルス感染症予防対応 対訳集」

[対応言語] 日本語・やさしい日本語・
英語・韓国語・簡体字・繁体字・
ベトナム語・タイ語

[内容] 「新しい生活様式」に関する情報
について3カテゴリー約60種類の単語
・文章例を多言語に翻訳・集約して
「LIVEJAPAN」のサイト内で提供。

LIVE JAPANでは、お店や施設の新型コロナウイルス感染症予防対策を外国人にも分かりやすく伝え、安心して利用してもらえるよう、上記対訳集の無償提供を開始した。

「スタッフはマスクを着用しています」
「座席に間隔をあけています」
「検温にご協力ください」など

外国語には、読み仮名もふってあり、接客
トークにも活用可能。

ぐるなびがLIVE JAPANサイト内からコロナ対応対訳集を無償提供

- ① 外国人にも分かりやすく伝え、安心して利用してもらえるように提供。
- ② 表の6カ国語（一部読み仮名付き）に加え、優しい日本語も掲載。

【市況】トピックス

外国人在留支援センターにジェトロデスクを開設 JETRO — 6/12・JETRO発表—

URL <https://www.jetro.go.jp/news/releases/2020/76a98e4721b4070f.html>

主な業務内容	
セミナーや交流会等による 情報発信	高度外国人材に係る各省庁の関連施策の紹介、高度外国人材の活用ポイントや事例の紹介などを扱うセミナーやワークショップ（Webinar含む）を開催する他、企業や留学生との交流会や、専門家による相談会等を実施します。
専門相談員3名を配置して 中小企業を支援	海外展開を目指す地域（東日本）の中堅・中小企業が、高度外国人材の採用・活用で結果を出せるよう、ジェトロの専門相談員（コーディネーター）が1社1社に寄り添いながら一貫支援します。
外国人材の育成・定着を 支援するプログラムの実施	高度外国人材の採用後の課題解決を支援するため、全国の中堅・中小企業を対象に、育成・定着のノウハウを学び、企業同士が経験を共有できるオンラインによる講習会や交流会などを企画・実施します。
他の入居機関との連携	「外国人在留支援センター」に入居する東京外国人雇用サービスセンター等の機関と機動的に連携して、企業の高度外国人材活用をシームレスに支援すると共に、セミナー等のイベントを実施します。

JETROは、四谷にある「外国人在留支援センター（FRESC/フレスク）」に「ジェトロ・デスク」を開設、業務を7月1日から開始する。

政府が開所するフレスクは、日本で暮らし、活躍する外国人の在留を支援する政府の関係窓口が集合する相談センター。

開所に合わせスタートする「ジェトロ高度外国人材活躍推進デスク（以下、ジェトロ・デスク）」は、国内の中堅・中小企業が優秀な外国人材を活用することで国際化やイノベーションを実現することを目的に、セミナーなどのイベントを通じた情報発信、専門相談員による高度外国人材の採用や活用支援、育成・定着プログラムの実施などを行う。

JETROは、国際化やイノベーションを実現する企業を創出していくと共に、外国人材が活躍する日本企業や就労機会などを国内外に発信していくため、日本の外国人の受入れ環境整備に貢献していく。

ジェトロ高度外国人材活躍推進デスクが7/1に開設、外国人材活用に貢献

- ① 中小企業が優秀な外国人材を活用することで国際化やイノベーションを実現。
- ② 外国人材が活躍する日本企業や就労機会などを国内外に発信。

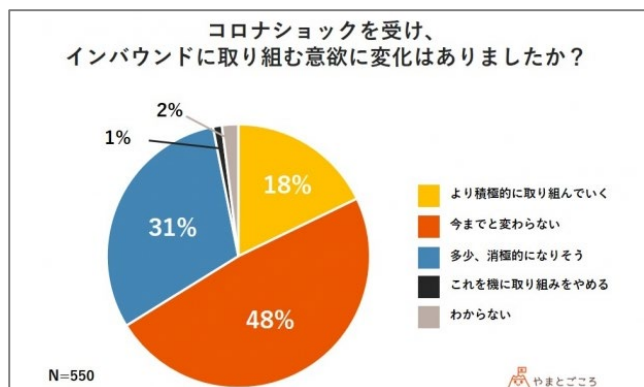
【市況】レポート

緊急事態宣言解除 インバウンドへの取り組みアンケート

やまところ

— 6/12・やまところ公表 —

URL <https://www.yamatogokoro.jp/>



株式会社やまところは、2020年6月1日～8日にかけて、メールマガジン会員に対し、コロナショック後のインバウンドへの取り組みに関するアンケートを実施した。

回答結果から、半数以上の事業者が今後もインバウンドに取り組む姿勢を大きくは変えず、引き続き訪日外国人の受け入れ・集客に意欲が高いことがわかった。

【回答概要】

- ・インバウンド取組み意欲の変化「今までと変わらない」48%、「より積極的に取り組む」18%
- ・ターゲットの国・地域は「変えない」64%。台湾、国内、オーストラリア、アメリカ、タイが上位
- ・市場の回復予測「2021年3～4月」という回答が1位
- ・直近取組んでいたこと「商品・サービスの磨き上げ」「勉強」「日本向けの商品・サービス開発、強化」が上位 など



半数以上が今まで通りまたは積極的にインバウンドに取り組むと回答

- ① 取組み意欲「今までと変わらない」48%、「より積極的に取り組む」18%。
- ② ターゲット国は、台湾、オーストラリア、アメリカ、タイが上位。
- ③ インバウンド市場の回復予測は「2021年3～4月」という回答が1位。

【市況】レポート

香港・台湾・タイ 訪日意識調査

JIMC

— 5/21・JIMC公表 —

URL <https://www.jimc.gr.jp/>

香港	旅行先	1位：日本（2位：台湾）
	訪日希望者	97%
	行先	北海道
	訪日再開の 決め手	日本政府による安全宣言
台湾	旅行先	1位：日本（2位：韓国）
	訪日希望者	64%
	行先	北海道
	訪日再開の 決め手	台湾政府による安全宣言
タイ	旅行先	1位：日本（2位：韓国）
	訪日意欲	84%
	行先	東京
	訪日再開の 決め手	口コミや報道によって安全 だと感じられたら

この度、日本インバウンド・メディア・コンソーシアム（略称：JIMC）では、新型コロナウイルスによるインバウンド市場への影響を把握するため、インターネットユーザーを対象に、訪日旅行に関する緊急意識調査を行った。

いずれもコロナ収束後も変わらない訪日旅行の人気の高さが目立った。

【香港】872名

- ・約97%と多数が旅行に対して積極的で、「ダメージが大きい観光産業支援のためにも積極的に旅行をする」との回答も約22%。

【台湾】450名

- ・積極的な回答が多い反面、「一年以内は行かない」との回答が約21%と二番目に多く、台湾人の慎重さや安全志向が見られる。
- ・人々は台湾政府の政策を支持しており、政府による安全宣言が訪日旅行への重要なカギ。

【タイ】417名

- ・「口コミやマスコミ報道によって安全だと感じられたら行ってもよい」との回答が約40%

新型コロナ収束後の訪日旅行希望者は、香港97%、台湾64%、タイ84%

- ① 3ヶ国とも海外旅行先の一番人気は日本。
- ② 再開の決め手は「安全性の担保」だが、信頼する発信元は各国で異なる